

松戸歯学部附属歯科衛生専門学校  
令和5年度 自己点検・評価及び学校関係者評価 報告書

1 目的

松戸歯学部附属歯科衛生専門学校（以下「本校という」）において実施した自己点検・評価の結果及びそれを踏まえた今後の改善方策について、学校外の関係者（以下「学外評価者」という）による評価を受けることにより、自己点検・評価結果の客観性・透明性を高め、本校と密接に関係する者の理解促進や連携協力による学校運営の改善を図ることなどを目的とする。

2 基本方針

本校において、自己点検・評価を実施し、「専修学校における学校評価ガイドライン」（文部科学省：平成25年3月策定）を参照の上、数名の学外評価者による学校関係者評価を実施する。

① 自己点検・評価の実施

本校において、点検・評価項目を3項目設定した。

学校関係者評価実施前に、本校において、各点検・評価項目について自己点検・評価を行い、その結果について以下の4段階により評価をし、「自己点検・評価及び学校関係者評価票」（様式2）を作成した。

（A：十分できている，B：おおむねできている，C：一部改善が必要，D：できていない）

<点検・評価項目>

① 臨床実習は、歯科衛生士を育成するための教育内容として妥当性があるか。
② 学業成績評価並びに進級・卒業及び称号授与が明瞭に示されているか。
③ 学生募集停止に伴う対応を適切に実行しているか。

② 学校関係者評価の実施

- (1) 学外評価者による評価は、本校からの提供資料によるほか、授業、学校行事等の見学、校長・教職員及び学生との面談により行った。
- (2) 本校から「自己点検・評価及び学校関係者評価票」（様式2）の各評価項目についての資料等を提示し、評価結果及び取組状況等を学外評価者に説明した。

(3) 各学外評価者が、評価結果について「自己点検・評価及び学校関係者評価票」(様式2)にまとめるとともに、以下の4段階により評価した。

(A:十分できている, B:おおむねできている, C:一部改善が必要, D:できていない)

(4) 学外評価者の互選による代表者は、各学外評価者が記述した「自己点検・評価及び学校関係者評価票」(様式2)を取りまとめ、「自己点検・評価及び学校関係者評価報告書」(様式1)にて評価結果(総評)を作成した。

### 3 学外評価者

#### ① 卒業生

鎌田 みよ子(昭和53年3月 日本大学松戸歯学部附属歯科衛生専門学校卒業生)

#### ② 学校の専門分野における関係団体・関係業界

柳沢 正俊(北松戸さつき幼稚園 園長)

#### ③ 保護者代表

東 伸明

### 4 学校関係者評価協議会開催日時

① 第1回 令和5年11月21日(火) 午後5時~午後6時15分

② 第2回 令和5年12月5日(火)(メールによる会議)

### 5 評価結果(総評)

貴校の教育活動及び学校運営は適切に行われており、それらについての自己点検・評価結果については、おおむね学外評価者の評価と合致していると言える。

しかしながら、令和5年度からの学生募集停止に伴う対応については、そこに至るまでの周知等が不十分であったように感じられる。

多くの歯科衛生士を輩出し、多くの地域貢献してきた専門学校であるがゆえに、学生募集の再開を願ってやまないところである。

以 上